

「統廃合計画は中止せよ」

1時間で

9 / 12執行部がパルコ前で 88筆の署名

いろいろな人が話しかけてくる

9月12日、酷暑がぶり返す中、本部・執行委員9人と地域住民は、パルコ前で、「県立高校の統廃合はやめて下さい」の署名行動を行いました。午前中からの執行委員会を3時半に終えて、4時から5時までの行動です。

この日は、署名を集めている人に寄ってきて、話しかける人が目立ちました。「どの学校も受けられるのはいいことだ...」「高校へ行っても勉強しないダラダラしているだけの子が多い。統廃合も仕方がない。フィリピンの学校建設にお金を送っている」など、不満を持ちながら教育への関心を示していました。

奈良では母校がつぶされた

夫婦で署名をしながら、奥さんの方が「自分は奈良県出身だ。奈良では、たくさんの学校を廃校にした。自分の母校がつぶされた。伝統校は残して新設校をつぶした」と、自分の母校がなくなったことを悔しがっていました。確かに、奈良県では4年間に11校をつぶしてしまいました。

40歳くらいのある女性は振り返ってしゃべり始めました。「湖南3分割ってなんだったのか。あのとき、自分は行きたい学校があったのに、どういう訳か、学校や教師の思いで無理に守山女子高校を受けさせられた。制度が変わるとき振り回されたトラウマがある...」。自分が経験したことと、高校の制度のことが結びついて、統廃合が関心事になっています。どんな人でも、自分の人生を大切に生きています。それを実感した署名活動でした。

署名活動には、10人が参加し、1時間弱の間に、88筆の署名が集まりました。

統廃合問題は、今が大きな山場を迎えています。9月13日から、全県宣伝行動が始まりました。

夕方からの行動に、支部から沢山参加しましょう。

- 9月13日(月) 湖北 長浜駅東(終了)
 - 14日(火) 彦根 彦根駅西
 - 15日(水) 湖東 八幡駅南
 - 16日(木) 湖南 希望ヶ丘団地
 - 21日(火) 大津(北) 堅田駅東
 - 22日(水) 大津(南) 石山駅・テラス
- いずれも18時~19時です。

都合のつく日に最寄りの場所の行動に参加して下さい。



高校統廃合はストップせよ
速報 第7号 2010/09/14 発行：滋賀高教組

(増し刷りして教職員に配布し、また掲示板に貼るなどして下さい)